お山崎理事も同能、同理事も同能、同理事も同能、

開歌低較事、加藤編ლ部長の三 藤幹事長以下動師を中心にベランとする演録社式会代表師部、曾 るる、社員会見送り甑の一行が伊上郷食で堂々その所信か餐売せ 焼添な甲にも悲揺な沢心が深んでを内地各有力方面に態へ、更に 宏海を渡れない」さ各代表の離は

けさ海路東上

蒙氏は中央の 融地跡が武力諸俊を - さ意見一致ら機様院に戦備をすゝ 京政師の勧誘を爆評せず、 又陳齊 は、就々縁越を武力討伐する外なら 【南京特電十五日整】 厳東派は南 | 灰黙らたが、 予四日の常粉電議で

國府積極的に軍備を進む

を決定

めてゐる

濠洲使節訪日

有力紙メ紙報道

恩を以て追加豫算

學良歸國後の地位

南京政府、北支復歸を避けん

したが、右使館の日本訪問につき一の国際に農せんでの悲形なる意明年二月特派使館を派遣するに決一の真能を感り窮乏の底に在る農

とたが、右使節の日本訪問につき

政府は東京公使館設置の性につき

河北政府某要人

八語る

関して明年日本に赴くが汽ー相當深刻なる論。サンム外相は公使館設置問一し後編農材力を

產金保有

法律案

來議會に提案

米陸軍擴充計畫

千萬弗支出決定

るに決定し、

出發に際して聲明

滿鐵首腦一

上京

理くさも正月匆々には 鎌連す ないか、僕の要件は總會出席だ ないか、僕の要件は總會出席だ 中山崎理事は語る 中山崎理事は語る

てある。この意見は一般に注目さてある。この意見は一般に注目さ

ス空軍副将が當る事を飛行機に乗る後定で

止副總裁はけさ急遽旅客機で

廿日の總會出席の爲

なほ耐臭會代表一行は出發に先立

に家、人共に内地に移ること、なの方法を盡さんとする同じ世的を終てを疑問符に包みながらも完全 れる流鏡のため國家のために最善 他の解外際来の成否さ、家の内容の にそれと、の或場こそ異なれ、何 る に 外来 の 成否さ、家の内容の にそれと、の 立場こそ 異なれ、何 る に 外来 の 成否さ、家の内容の に それと、の 立場こそ 異なれ、何 る に 本 が が が が が が し の は 見の 体 報の 言葉を後

それまでの手順においてなほ多くの雌形を焼れないものさみられてゐる とれいことは鬱疹の決定類とは見てをらず成繁を懸した悲疾においてなる事或もあるが、像へられるが如き吹菜なるものは 脚東 軍 から 陸 軍省 に 報告 され、 同省 から既称を懸假した悲疾に過ぎず、者しその殿に廻ってゐるとすれば滿郷正顧歌夢りから振物意に觀音の如きものはない響にといふ、なほ吹探 各省 に 提示 して 協議が行はれるのであって、滿郷正顧歌遊りから振物意に觀音の如きものはない響にといふ、なほ吹探 各省 に 提示 して 協議が行はれるのであって、滿郷正顧歌遊りから振物電に概音の如きものはない響にといふ、なほ吹呼吹に称るなまつてゐるが、「旅の音を見のではなる」である。進つて成窓なるものは關東 軍 から 陸 軍省 に 報告 され、 同省 から取り中には歌曲に表に表でいる。進つて成窓に表が動き、歌音での手順においてはなく、満郷が難にその意見文をないてるる。

拓務省方面に於る解釋

國民外交による



陸軍省が各省 界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人輯編 盛武 村本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大 社報日洲滿社會式株所行费

凱旋

十六日午前六時廿分と

及ばずながらそ

**向九時三十分着驛** 

### 製 五日の定帰職議は前棚の後に切迫 ・ たので既じ来議會に提出すべき ・ たので既じ来議會に提出すべき ・ たので既じ来議會に提出すべき ・ とれので既じ来議會に提出すべき ・ とれので既じ来議會に提出すべき ・ とれるでは、要ないを施査報等 ・ とれるでは、要ないを記される。 ・ とれるでは、 ・ とれるで が、命のさころには日本政府かしき謎つた

松木中將勇退

中全會議

無期延期で見られてゐる

無期延期

谷參事官歸任



ての場合に 適用も 得るやうに、 特系の政策不確定なるため總法を選げ得る事を目的さす。 との場合に 適用も 得るやうに

通り大將に親任される事になつた が、これこ同時に後進に窓を開く ため鬼態の響 参謀本部附中將 松木 直亮 「東京十五日餐園画」奏課本部所 なたる功績を樹てたので、二十四 をたる功績を樹でたので、二十四 をたる功績を樹でためで、二十四 をたる功績を樹でためで、二十四 で、二十四 大法で處分し國庫の損失を可 及的に減少せしむ 及的に減少せしむ で貨準備に

榮厚總裁歸任 (甲)日銀からの政府借入金を人以て日銀への一般會計の預響山以て日銀への一般會計の預響山以て日銀の一般會計の預響山大金で一度補償し置くで一度補償し置くで一度補償し置く

よりにされてゐる極災民を收容した、安易で衛生館は長屋式の物 た後継が逃て、、徐々にさうした かどめな、悪徳的生活の中に置き かどめな、悪徳的生活の中に置き

は勿論これを告附行為にあふぐよなの財産といふ案が出てゐた。その財産

笠黄家の應拶室では珍しく午後

する似平線な連中ですし、いやは

7月月有等キングスフォ 「大野首様は 大所首様は 大所首様は 大所首様は 大所首様は 大所首様は 大がである 大満洲中央銀行總裁業原氏は夫人 大満洲中央銀行總裁業原氏は夫人 大満洲中央銀行總裁業原氏は夫人 大満洲中央銀行總裁業原氏は夫人 陸軍航空關係 異動

今後一、二回で解決を期待 保の主なる異動左の通り中将 堀 補所澤飛行學校長 航空本部附被仰付 補航空本部總務部 異動左の通り れ、それに何分教養も何にもない日發國通』陸軍航空職がごつたに住んで居る映藝でして日数國通」陸軍航空職がごつたに住んで居る映藝でして 11長 小笠原敷夫 大江 亮一

連中ばかりご來てゐるから、だか

そんな響めな

れて残論記が所開設に異議はなかれて残論記が所開設に異議は不可分な事であった。被事順にしてし資金さへ集また。被事順にしてし資金さへ集ま

記見所な開設する案を主張して笠置夫人は、なほそれに附続し

内政會議の前途

多少の波瀾あるも

任少將補航空本部傾給部長 大佐 牧野 正廸 大佐 牧野 正廸 中將 淺田 禮三 けていゝものかどうかな何ふ様に一ペ年ら聞いてゐたが、その先を續一機子夫人は顧らさうに微笑を深 題ですな、いやもうお話にも何に うが……その何です……風紀の間。生活な餘儀なくされてゐるのでせ しなりませ

棚ですな!

、下は下で、噺かはもい世いやもう全く當合はその、

さ云つて了ってから肥った方の

ほんこん丸船客

たこま丸 十六日午前十一

▲山崎元幹氏 (滿鐵經濟調查會幹 出帆うらる丸にて上京 出帆うらる丸にて上京 新吉四氏C滿繼社員會代表U

同上

小澤太兵衛氏(質楽家)同内地へ

・ 本・一郎氏(高級郷務部人事課長)

・ 一五日人港はるびん丸にて歸任

・ 本世龍氏(元の近人丸にて歸任

・ 本・一郎氏(祖・子子務) 同上

・ 大森政治氏(島光・・子大教授工

「博)同上

東京十五日養國通》来議館に提 整像で立案中だが、右案は左の如 を仕組さら國庫攝矢を少くも議館 の協養を容易にせん さ見られて 舞臺は煙す る、滿蠟改組製の 角

| 一様に、はつさしたらしく夫人の徒に、はつさしたらしく夫人の徒

全滿到所女具店書店百貨店販賣

空ならの正副總裁、東へくる花道では飛行機の宙乗り、孫信 

で見ましたまでも、職分名門の方が色んなれ、あられもない事を膨 が色んなれ、あられもない事を膨 が色なくなさる様になって予つ ――ふふふ…… 検山が夏の郷を彫直に吹きなが ・ 髪にか、つた軽で寒つた。だが のか… 其處に行きますと此方様な

よりつ、機会の舞士へ。 たちらに海路、寛ましや融資館 な

「「「なっとして降る。」

・ さば蛇に…… ・ さば町山な謎をして云ふのが失 ・ とりでするの、 ・ こは蛇に、こ気ひながる。 、秋山の方へ潤みのある目

向品 の中 適の 恰 白 品周 平 3.00 以上各種

高級萬年筆





神学製作名 急製作所キツネ顔分類 本に九九の番

畵 作

御家庭德用角罐 (大•中•小平罐)各種 お子様本位、 御家庭本位

女の部屋倒

氣のきいた お醫者がス、メル滋養のお菓子 御贈答品 "

『上海特電十五日餐』 國民政府は 第四次中央会職会議は取録すーケ 第四次中央会職会議は取録すーケ 第四次中央会職会議は取録すーケ 参事能は全のため滞京中であった統 職態に難する核数や沙のため十二 職態を、整備機構充性、軽無支職 を取っため、経験・つかであった統 のであった。

江藤株式會社大連出張所大連出縣 通一五八

電話二二三

う異様の数

を向けた

滿鐵株主總會へ

上京の計員會代表上)けさ上京の林、八田正副總裁上)ける上京の林、八田正副總裁

の問題、社員の問題で乗りまして けに止めさて購へつて消襲の事業 の問題で、これは先頻の人

居る次第であります

おなしないのであります。 水織をずればこそ、社会は抜け続けの功

寒に奥地に勢つて居

大に満郷の事業方配の現状であ 力によりまして、一部にして報せ 力によりまして、一部にして報せ 力によりまして、一部にして報せ 力によりまして、一部にして報せ 支援さ、内部の社兵派然一機のりますが、これは外部の皆楽の

吾等の覺悟

舉げ得るかにつき、凡ゆる場合を下に、如何にすれば最大の能率を

林總裁講演要旨(三)

れるのであり

抜けざるため。

江連一派の隣蜒船詐欺、強盗は

水野氏、魚心なく脂間で 製造の無対

ち、衛生師見地から味じましてもは降くに堪へんものがあります。は降くに堪へんものがあります。

その、大人達が又何等の考へも

**担致された人質の** 

禮に銀の楯

日午後四時三十分より滿郷社真倶「市内信濃町大連會館ダンスホール工業化學會滿洲支部では來る十六」

十四日入港の大連邦によって記送

工業化學會講演

盗難續出

江連一味が集め費消

金塊引揚の詐欺暴

犯人を嚴探中

週間

る――を除ぐには、新純な空傘を ではなし、社会に先づ彼らの怪我 に郷帯を、概に響を投せればなら ののだが幾多の病院やベッドは果 へ… 飲酒のためにさ かのだが幾多の病院やベッドは果 へ… 飲酒のためにさ かに、一般に変したがない。 ない。 るるものは意外に称さ ない。

がつくものは がからは娘のた

と木亡者に関ってゐるルンペンは

環境どその特異性

善き隣人 B 方面委員の話

てなり、殊に大連では頻繁魔土なには統部は貧乏の子澤山を記録し

波方面の五

天気予報

今日の小洋相場(時年

◆…天真らんまんなるべき児童。

からであらう、宗教ですか、書ていたのからであらう、宗教ですか、書にいて近かに少いさいはれる、除いたではなる、ないと

概な以て提供し、其他小間物類一店では十五日より十七日まで三日店では十五日より十七日まで三日店では十五日まで三日店では十五日まで三日の半額費出し、小泉商店の半額費出し、小泉商

稀で、一般に置って

戸難にもろ布かれてあないので内 時間にもろ布かれてあないので内

ある、従って一般に隣人心理が**海** 

のためつい出來小で萬引な働いたた男を取押へたが、廣島縣生れ市た男を取押へたが、廣島縣生れ市

もまた幾久屋で店屋の隣を窺るのである、同日午後九時頃

二人は陽の目を見ずに死んでゆく へて行事れである嫉婦や行起網人では二十パーセントつまり十人に く場合も多い、臨月近いお腹を抱いとは生活者ほご離くなる、日本 育つべき命がムザー〜失ばれてゆく いま見死に対していると

疑問視さる長崎醫大

日支警察界のうれらい話、脳順型 ではききに山東各地を荒ら腫った に天曜日本繁聚郷の表離らしまな 知つてその信義深いさころにすっ かり感慨した常島公安局長王時常 氏は背木署長はどめ常時帯域岬に

學位を授與

たるのが絵間の無駄さなつてゐる ち一萬回を残し後は賦地較的無期間に學位を授與されて たもので集めた金三十七年ので集めた金三十七年のは

推致された、彩客中の七名は即死したが内二名は日本軍人で賊と交戦して戦死したものである。 賊は総三百名で卵悪職後で同時に襲撃線撃を行び、乗客の大部分を人質さして推致し後製能素人二名(修織式)も一等寢臺車各一輛と食堂車一輛でで戦都への入電によれば興戦の蝦は総三百名であるさ、また北畿管理局への 収容し後離式事に着手した、後離は十五日安とよら影響した修理が重は理地に強縮したが既に販人及び日本軍人があるさ、午前三時間へ深を避した修理が重は理地に強縮したが既に販格を後離式事に着手したが内二名は日本軍人で賊と交戦して戦死したものである、負傷者による 報によれば西部線で国際列車を顛覆させた賊は所屬不明の匪賊で顕復したのは一 で無さに襲しれて窓に十四日總領 死撃の政廉平人("")は脱走後飢餓 死撃の政廉平人("")は脱走後飢餓 墨では殿童捜査中 一巻の盗跡あり、犯人は内部の事 脱獄犯人自首

ものさ見らる、部屋には現金二百 の窓で願東東窓田多菜、東殿指訳 の窓で願東東窓田多菜、東殿指訳 の窓で願東東窓田多菜、東殿指訳

十十十八七六日日日

指環と帯止鑑賞會

一二二大特價にて奉代口口

三品取引所庶務理事、關東軍特務を脱金融終盤、職等職務を監禁職丸一等艦家大阪であった。

、乘客中の

日六十月二十年八和昭

一、酸化炭素の常繁選元に依るの下に鑑す。 水昌石製造研究 津田秀秋氏 一、水昌石製造研究 津田秀秋氏

大連會館に

ペンデン合成反應の研究酸化炭素の常懸還元に依る酸化炭素の常懸還元に依る

のる、滿洲里市政局岩見職能し乗車してゐるには邦人が極常居る機態であるが歐洲漫遊の静途にあつたロシア通信制的長高橋和雄氏して邦人が極常居る機態であるが歐洲漫遊の静途にあつたロシア通信制的長高橋和雄氏し

判明した邦人乘客の裏の乗物を

# 態よ寒くなるらり

探徐する豫定である、ドイツに黙・十三米五〇のワイマン等本が風礁の場合にはドイツの選手を一走中跳七米六五のロング、が風礁の場合にはドイツの選手を一走中跳地とマイが風礁の場合にはドイツの選手を一走中跳りが ファーを始め 短距離の 百米 地震は 東東 特 電十五日 量 日本陸上 無 うか い しょく い の コナート及び ボルヒマイ が 風 強 の コナート及び ボルヒマイ が 風 強 の コナート及び ボルヒマイ が 風 強 の コナート及び ボルヒマイ が 風 で の コナート及び ボルヒマイ が 風 で の コナート及び ボルヒマイ が 風 で の コナート及び ボルビ で の コナート と の コナー と の コナート と

東京 うか緑間観されてゐる、梁定されれのヨナート及びボルヒマイヤー、 世中點七米六五のロング、倫技七十三米五〇のワイマン等本年度世上 野代表邀手その他米国選手を後載

五名ではその實力を影響すると

る糊総が網維されて居る代表選手その他米國選手

十五日

十十十六日日

でんよりご重苦し線に曇り初 競方から旅大方臓一帯にかけ に聴演ぜられたものか十五日 の低無限が北浦から南浦一標のの風を伴つてしてしてとると野の低無限が北浦から南浦一標の飯風を伴つてしてしてとままり、 の歌風を伴ってしてしてと 明日は幾分晴れるさ思びま な の を して 小雨 こなり 人の 心を

し下つて冬 この天氣が あるか

行商人泣かせの 外國船員取締り

とり競々の目に遺はせたが名は潜り込み親つさへ離品を手撃く抜き 水上署でドイツ船にお灸

性外人艦車には可費なく助総るされて自既したので粉来を警はしめ 鮮人少年スリ

りな働いてあたさころな逮捕さ 廣告部電四四九一

いはない末恐ろとい少年であるであり取調に對しても仲々實を作人でありながら支那語は上手鮮人でありながら支那語は上手 寒さから萬引

けさの凱旋行三陣

キュービー マヨネーズ

十四日午後九時半頃指稿の年末総手段、既布等を薄目とた一老人を店員が離へ大連署に引渡した一老人市内裏地須町五番地信田城吉(ま)

萬歳の聲

毎日のお食膳に 秋晴れの行樂に

腎臓病に王蜀黍毛 を要■五拾銭(内地送料 拾銭) 「薫香"紙"墨三種根 行せ桐箱入 薫香"紙"墨三種根 行せ桐箱入 昭和九年度 東香・筆・墨三種組合せ 卸賣部にて御相談に應じます百箱以上の御用命は終に 宮內省御川達 日本橋葉号 振替大阪六三八番 居

來征交渉中の 獨逸陸上軍 十五名で精鋭を網羅 た春盛常覧の連累者にる市内西通 密書の連累者

洋行の大

人特價デ

のあつた分だけでも、十一月独切のあった分だけでも、十一月独切を立て、「既に賦出」ののかなり、「は、「既に賦出」ののが、「ない」のののでは、「ない」ののでは、「ない」ののでは、「はいい」のでは、「はいい」の

貴志關東軍

半顧問が

玄海灘で

投身自殺

船室に遺書を残して

大連で最初の催、一品々々最高藝術的の作品

創作置時計陳列會點認 上の品は誠に勝手乍ら閉會迄お貸し置き願ひますし 

行 洋 森 街師連市連大 一三一四條

是非御利用下さい

部特別の最終大奉仕 全商品 お買物デ 用情衣。神用命以 便利な!!! 商品券を電 富に……最適品 田中屋の謝思え

十五日より二十一日まで 西陣御召大安曹 十二月十四日、十五日、十七日破格均一値段にて特別提供!

局入りの新社員の当省並に会









お正

は

喜久

△屋

辨へてゐるのだ。

を記げています。 それにも対ちず、どうかマー をれにも対ちず、どうかマー

シン、さいふ風に、はげしい物音 が、微つも魅つた。つどいて の難も変つて強くひとく。

の豫定で第一週「池丁花」は變更

景品附大賣出し

12月30日 1月6日 金60圓 100名 12月23日

なって、概
として、
根
説事をするのは、
傾い、
それが、
ばそぼそさ、
分別が
いった事につくろつてるるのだ

日

满

正月映書試寫

親世協会では来る十七日午



◆紅裏絹一圓三十錢均一◆西陣名古屋帶(市質けな八圓より) 新柄銘仙九圓八〇銭六圓八〇銭均一 部教新製品七圓五〇錢・同優秀品 (市賃川十鵬・ラ)十二圓均一・十七圓均 新柄銘仙小中大柄・大島絣・男物・婦人コート・座布團仕立上り 十二月十一日より • 秩父格子 丹 前 地三圓八〇錢二圓八〇錢均 六、七圓より十五圓均

二十日まで 大連イワキ町電話六三九日

「焼し、せいては事を仕損する」「焼し、せいては事を仕損する」 松原が、又喧嘩をむしかへさう

新興キネマ 發聲進出

間に歩く熟識が重れられてるたがで作品と、既に私気能へ松竹キネマ目の企の場と、既に私気能スタデオの

賣出し期間中毎日百万

原價を無視せる

第一院を放つ事さなつたが、まづた時機を撃めて陽春五月にはその

つたり、手機で不様に概かぶりた

油賦はなられぞし

れつし

善鬼惡鬼

(289)

「すすはきでせう」 女は簡単に答へた。 なるほご、大麻日だから、世

々しく卸來店の上御用命の程偏に御願ひ申上何率御同情の御思召を以て當日は早朝より賑 滿洲社會事業協會主催「歲末同情週間」に寄附 させて戴くこごゝ 來る十七日 (日曜日) 致しました の賣上高の五十分の

御贈答品景品附大賣出 等金壹百圓(商品券)外

も良い品を豐富に どこよりも安く』

大

連

電話(代表)五一七九

六等迄 中催開

今こそ行かめ世界の前に 堂々我等の正しき道を

日本の道を

年末年始の休暇利用

後援大連汽船株式會社

美味しいヨセナベ・チリ料理

弊店の特別サービス品 [中折請……二人前……0・60] 共他衛好分に應じ御綱理配達申上ます 用の節は電話4566番 鮮魚商 ② 下村商店 下 市場

酒( 高地代湖流·海经末海鎮地 店 商 并 縣 最初四九五·結會



レコード番號A一二四 特價

には――出前も致します他の御宴會には是非御利他の御宴會には是非御利

東飯莊

國難、國際軍なり來れり 常然日本の生命の飼

てげ 國 6 高=

唄

三勝

島太

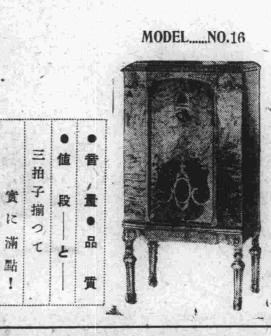
聲郎



Porunswick,

輸入元 大連市 田中蓄音器店 軍話 蕃音器語

二一四一五番



荷入囘七第日本

大阪 親人 玉氣の 東 京片 大 音 音片 割 引 頭 頭 斷

行

御電話にての御注文は御斷りして居ます● 唄 ミス・コロンピヤ

御期待のブランスウ

に出現す

々新裝

高級ラジ

御 小 ブランスウ 奬めす 店 站 最高級蓄 確 3 信 # 8 音 " 以 器

THE DIAPASON

世界的蓋音器王 フランスウ井ッ 真真にの 判って 音 樂通の 缺の

方

| 選月過去の記録を | 金額さも四、五月を | 金額さも四、五月を

C 満蒙景氣は海からの型 外 急旋囘の水揚膨脹 界 多年の不振を一蹴

急旋囘の水揚膨脹

満蒙景氣は海からの觀

郷を控載し、その財引数型は五十 の好況に引着さ本半穂誠は依然発

かすエピのみで十一萬六千貨、十 徐をかけられてぬたが、 期徐にないのシーズンのことへて非常ない だとかけられてぬたが、期待には ピのシーズンのことへて非常な期 では、世界とは、 四月は一般の食器を魅了山東エー

た分、金額では三 たのであった

な作って大に勢力しようさいふ を作って大に勢力しようさいふ を作って大に勢力しようさいふ

第三回 中日米 第三回 日本 10 明元分 10 明元 10 明元分 10 明元分 10 明元 10 明元分 10 明元 1

(風) 増加額 (風) 増加額 (風) 増加額 (風) 増加額 (風) 増加額

大豆强保合

况行五世

萬六千貨、二十五

という。 は大連働語が一種のにおい、 は大連働語が一種のにおい、 は大連働語が一種のにおい、 は大連働語が一種の性が、 ない。 を対するできででは、 ないが、 ないが、

特產出廻薄

か十北海車程度の出廻りを見たに 想は左の如くであるが、最近の出 地は左の如くであるが、最近の出

撫順に於ける海真岩溶利用の寛地 栗原中央試験所長の揺ぎに應じ、 栗原中央試験所長の揺ぎに應じ、

警口通過であるが、治安の感像に「十七錢さなるので、公定来價は新衛産支那菜の滿洲國輸入は大部分」「ごされる等であるが、十一月の日本を開送、「選集、融速各の数物價指別は九月に比ら三、五安」「ごされる等であるが、十一月の日本教物機が質指別は九月に比ら三、五安」「一個九十六日の米教教練を貢輸にて決して、

銀物質指別は九月に比ら三、五安 手心を加へ、公定米價量低債務を定される常であるが、十一月の日 において新年産費の集割に政治的、できれる常であるが、十一月の日 において新年産費の集割に政治的、「東京十五日養電」米数公定債格 生産費一本によって決定される職

滿鐵賦課金問題

**排入田憲治帝** 大阪満洲取引所仲眾

細目協定準備に

當業者の上京を要望

國都

對

緊急事務協議會にて

電々株上

【東京十五日餐園通】日即食機は「點につき需業者の意味を離びべく」でついたので政府は日助通機総続の「融々無事協定の監につき認識の上 明って著るしく進歩、監々大語に近」氏宛上京方を要望した、右によりって著るしく進歩、監々大語に近」氏宛上京方を要望した。右により、 一の 観定内容をどの過まで盛るかの さなつた

五品延

十五日前場から延取引に上場とた 被立動は十四周四十銭で市況保合 ながら極高手合せなみた

油頁岩滓を利用

混合洋灰の研究

斯界の權威永井教授來連

滿洲國心進出

大東門外に

新公定米價

廿三圓見當か

第一期分さらて三萬二千國を献上中であった雀城内外の人口増加に一般計ることになったが、鎌翼はを設けることになったが、鎌翼はを設けることになったが、鎌翼は

兩代表會見主題は

為替變動の對策

兩國商品の輸入禁止案も討

當局では其効果を期待 機能を發揮するのは本月

民が出来るだけは我慢かして曹控、 選れてゐるが、右は凝淡の濫 選れてゐるが、右は凝淡の濫

農村救濟對策

共同販賣會設立



## 

### 色は句へざる場合の映画 市川右太衞門の市川右太衞門の市川右太衞門の方ともとる。まるの態さんあわて者の態さんかともとなり十歳を希望の方は高館

## のブラク・ータスパ 者王の林密

大学 (保合) 本語 (

を田前 (除 本) 三九通西市連大 八月 (院 分) 一通正大口河沙連大

醫学博士 肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病 滥 二(西通入口)

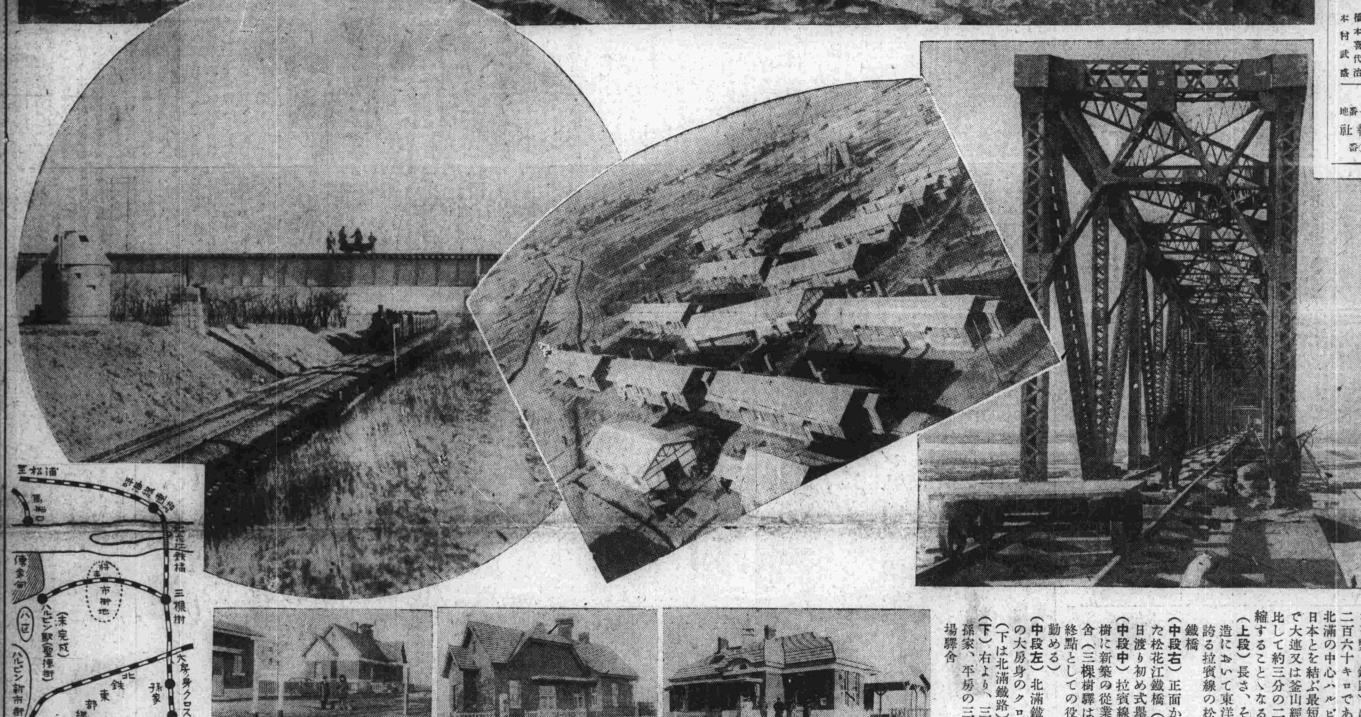
大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿糸 大阪綿木 大阪綿木 大阪綿木 大阪綿木 大阪綿木 大阪綿木 大阪綿木 大阪綿木

·加膜及婦人內科

公四日

中木曾街









(京園線拉法とハルビンと繋ぐ鐵路)は延長 一中段中)拉賓線の松花江鐵路)は延長 一中段中)拉賓線の松花江鐵路)は延長 一中段中)拉賓線の松花江鐵路)は延長 一中段中)拉賓線の松花江鐵路)は延長 一中段中)拉賓線の松花工鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)は延長 一下は北滿鐵路)。 一下は北滿鐵路)。

九年度豫算案の輪

### 高尚なる贈物用として い出來榮を御高覽御批評を

Joy of the Tasto

諸大家の特別揮毫による素晴

新書書。掛額

美装にそして新婚御家庭への訪れに新しき春待つ御座敷に應接間への趣味の お正月向特選品を

日本各地名産·玫

### 

受託共左記場所に移轉取扱を致します

美濃町寄元貨物取扱所跡

當驛發送小荷物稅關檢查所狹隘の爲十二月十八日より稅關檢查並 小荷物發送取扱所移轉廣告

[規則書要郵券二錢] 電話四三〇八番

質の高最 用圖製級高 用 務 事 \*\*\* 第鉛色級高

食養編 外光 富著

東方の構成。分量。用量。用法 東田 謙 藏 著の構成。分量。用量。用法 東田 謙 藏 著 路床應用編 大塚敬節著 大塚敬節著

十二月中證券資金移動豫想・大学製・一十二月中證券資金移動豫想・ 整理損ご東株の前途

英和タイピスト學院江町二西廣場映樂館は

宅の 店電五九九 南支情報々告

政治改善に氣附くものがない

實情を說明

要港部司令官會議にて

滿國境警備

極東政策に全力

法制によりてのみ改善を謀るも

は、各要では大工日後回通」代見電合部に次さ続山脚公要を司合管の南支に要素部司合管及び電合那能職務。 に要素部司合管を登集部になる。 に要素部司合管を登集部になる。 に要素部司合管を登集部になる。 に要素部司合管を登集部になる。 に要素部司合管を登集部になる。 に要素部司合管を登集部になる。 に要素部司合管の南支職

『東京特電十五日聲』その旅者は 能によれば新級、外蒙等の鑑立運 でであるソウエートは歐洲龍岡さ でですると、サートは歐洲龍岡さ

歌座を雅大して職期の經濟館を綴 を至して来たことは注目に値する 強化を全て、更に蒙古地方農産、 和する等その極東政策は脱に活況

極東蘇領住民の

反政府熱緩和策

穀物稅免除、

(一般候民は五ヶ年間) 勞銀值上等布告 の不可侵條約

締結とアメリカの承認

永井拓相說明

では、 一同は更に海側では、中後一時 海撃部小株司会官より済州 7 海撃部小株司会官より済州 7 海撃部小株司会官より済州 7 一時は要に海側では、東より駐済

で 欧洲國境駅構其他の管

ちない理由があるのだ。國家さ

上海、新疆間

開始さる

方の邊境における内職が難解せる 境の壊滅法航路延長の豫宗である航空コースの定験航空に新羅役西 鎌着の豫宗で近く新羅さ族職さの機切つて上海さ新羅省を結ぶ歐亞 ル機が出襲、来週月曜日に迪化に属上海十五日登園通』中部支那を一つた、今朝八時に當地よりユンケ

新令になってるす、そこに今回の優先株は東拓が必ずとも持つ 必要はなくなったもの何では東拓 然しこれが處方: 就いては東拓 然しこれが處方: 就いては東拓 が必要はなくなったものである、 必要はなくなったものである。

に至りムツソリーニ首相とも會談すること、なつた に残したがサイモン外機は戯々二十一日ロンドン出級光づパリに起いて佛外相ボンクール氏と懇談し次いでローマに残したがサイモン外機は戯々二十一日ロンドン出級光づパリに起いて佛外相ボンクール氏と懇談し次いでローマに残したがサイモン外機に鑑みクリスマス保験を利用しサイモン外相を佛伊兩國に特派し瞬國影響展は腰を突へて影響としむる俄然行詰り狀態に陷つたので 英国政府は静国中の駐機大使テイレル氏を突へドイツ新態製を融資3時2の防本電影の歐洲政府会盤依然行詰り 状態に陥ったので 英国政府は静国中の駐機大使テイレル氏を突へドイツ新態製を融資3時2の防本電影の歐洲政府会盤に対して、別の場所の国語が表し、次には、1000年間のは、1000年間は、1000年間は、1000年間は、10

滿鐵社員會

東京聯合會組織

軍隊が出来る、兵士は申分なき素を精校さた附けさへすれば立派な

機器なものだ、これなら戯兵問題に ・ の工兵隊に匹配するさいふから 兵の工兵隊に匹配するさいふから 兵の工兵隊に匹配するさいふから が、これなら戯兵問題。

麻袋變らず

綿糸保合な人れて営市は販三島後場体合な人れて営市は

2世

車隊に接触した軍人もすべて同隊は見込みがあるこの事▲支那

材料變らず

鋑

會長に平山敬三氏

て社會一般が責任を感ず可く、りて秀取される所である。随つ

によれば西南政務委員会では南京 の如く決定したさいまち

は云び離く、又無知不徳の報いずももあてはまらない。 質困は 必ずもも意情放縦の結果のみこ 必ずもも意情放縦の結果のみこ

救濟委員會、南京使節一行の

合同會議に

も貧に迫ばるゝこをあり、知徳

やについては語る事を避けた

中全會議

る可能性は態々濃厚さなった

海軍辭令 【東京十五

大学 を贈る事に関しては農林省も注意を贈る事に関しては農林省も注意

社會の犠牲さして押し詰められ のは、個人の責任より 張繼氏一行陳

國民政府主席林森氏の再任を部に勧告電な養す

で廣西梧州に飛び李宗仁、首墨榕なほ張駿氏一行は十五日朝後行機 對反對する氏の陸海空軍總司令復

五二登画道」張顺一行は「薫明を薫自ら破り画民薫自橋が中」 民一行陳 | 総監契機会師は十四日里央影務会 | 最の決定に使り一ケ月延期される | 単立なり移展報年一回開催すべき | 日の割ぐある

歐亞航空コ

流會は黨則違反

無力を暴露

日より数域の輸入機を引上げることになつにが天津海側でも十六日 さになつにが天津海側でも十六日 穀類輸入稅徵收

ーツ再軍備提業

全政局を揺ぶる

英サイモン外相佛伊を歴訪

電東京十五日養國通過滿臟株主總 べきか能廠部としても関東なる参 で 監事情として出席の一致せる意見の下に假成 された飛騰現地案もこれた態行東 根本的の組織改革を必要さする重 とすべき様、八田正融縣級の入京、要なる情況の動低を認めては で 出てるか往目される、なほ廿日 むか或は様、八田正融縣級の入京、要なる情況の動低を認めてあり、 に出てるか往目される、なほ廿日 むか或は様、八田正融縣級の入京、 の意味を出てつうな質問が出た場合。 の答明をの内容報告を必要さする重 の意味を出てつうな質問が出た場合。 できかを繋びるのと表示。 、型はる情況の動低を認めてあり、 をなるとめこの野定方針に基き進 のを記述のもで報に関する様ので、 のを記述のの内容報告を必要さする重 をなるとめこの野定方針に基き進 のを記述のの内容報告を必要さする重 をなるとめこの野定方針に基き進 のを記述のの内容報告を必要さる重 のを記述を必要さる重 をなるとめこの野定方針に基き進 のを記述のの内容報告を必要さる重 のを記述を必要さる重 をなるとめこの野定方針に基を必要さる重 のを記述を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 のを記述を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとめこの野で方針に基を必要さる重 をなるとのとのと表示。 できかを考究としてるる

出來高 八十軍出來高 八十軍出來高 八十軍出來高 五車出來高 五千枚出來高 五千枚出來高 一千五百種出來高 一千五百種出來高 一千五百種

行詰り打開期待薄

だ。此の主旨が徹底的に一般に一般に知了されてゐないやう 率仕である」と叫んでゐる。 將氏の軍權掌握に 南派鲍迄反對

相俟ちて此の催じに無限の効果

路は哈市以北の呼海線さな哈市

式食に困るさいふこさはなかつ

はしなかつた。併し兎も角も

さは限らず、狡智の徒が時に

同情週間の傳革の中にも主催者 て行はるゝもので推鍛さる 々な教ふこさは社會の連帶責任 のる。又本紙に掲げられた某 接者が心力な盡して此の本旨の一般底に努力さるゝな感謝でる。 人だけのことで 果は知れたものだ。 るれば衝撃して財布の底をはた それで金

幾分の慰安を與へんさする主旨

十四日から二十日まで成末同

旨に徹了せよ

同情週間の本

社

說

戦本線の阿什河及び南部線に駆 枝川に依つて運搬し、それを北は従来一部を拉林河さその他の つた。人も知るこの線路は吉林 通式な哈蘭液に銀行する事さな た為に更に自由に哈市が集散 省北部の拉法さ哈市さか結ぶ要 或ひは整備に、

た發生せらめんここか期待す 拉賓線開通 産業的に最も重要な交通機關のな中心さらて接續するもので、

とれが工事については土地柄 とれが工事については土地柄

中要急にして本議会に追加豫算さ、左の時合せん為したと、後藤農祇は「鹿村禁棄」 銀根、中島関相等意見交換の結果、これて、後藤農祇は「鹿村禁棄」 銀根、中島関相等意見交換の結果、高橋、中島関相等意見交換の結果、高橋、中島関相等意見交換の結果。

內政命

感謝するさ共に、この新交通路 駅は大地野電九郎氏は未だ日間協 には成立してゐないのかで頗る意 がと云は人能りの直持ちで左の如

裂は

日印協定はま

た成立せぬのかり

門野重

心耶氏歸朝談

門野重九郎氏

輸組低資融通の +11

組改織滿注目さる、

很失補償 解決 満鐵、鮮銀歩み寄りで

て 有滿線側の家を承認關東側で協 代表影響を ・ よりの呼客を最後に愈く圓清繁形に ・ よりの呼客を最後に愈く圓清繁形に ・ よりの呼客を最後に愈く圓清繁形に ・ よりの呼客を最後に愈く圓清繁形に ・ なった。 ・ なっ

東京十五日餐園通過南米各地よりの「一般」 ででででは、東京十五日餐園通過南米各地はででででででいる。 四日八軍は、ボースでは、東京十五日餐園通過南米各地はできた。 ででででは、東京十五日餐園通過南米各地はできた。 ででででは、東京十五日餐園通過南米各地はできた。 ででででは、東京十五日餐園通過南米各地はできた。 ででででは、東京十五日餐園通過南米各地はできた。 ででででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 でででいる。 ででいる。 ででい。 ででい。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。

ボ、パ重大化 月ぶりに市長な迎へるわけである 早れには各方館の擬戦に使り十五日を 統氏は各方館の擬談に使り十五日庭 統長は各方館の擬談に使り十五日庭 統

一般</l>一般</l>一般一般一般一般一般一般一般一般一般一般一般一般< 秋永少佐【新京電話】秋 海鐵群今(十六日附社報)

務課長な命す

▲日ト長太氏〈闊東聯内務局長〉 十五日午後四時二十分發列車に て新京へ が野線師が、北鉄ケー からい、初めから がのたこさだ人演

間の北鉄送波に

現地案を見て決定

九

『東京十五日登画通』 静報した出版する意見を進言するこころあり 一般とならた上米国の戦慄を報告し 他での自己の複製する新米外交に 関する意見を進言するこころあり

時餘に亘った

勝田氏就任 神戸市長に

高粱續騰

銘 柄 當限 失 第(單位十錢)

を飲付が開始されることになった

出淵大使、二

での他の歌につき大替異議なくの哲 「関系對策問題に関しては原識」
斯くて右會議は午後四時散會が、に関東殿の擴充方針を鋏者に登場の國家管理、輸出販質の統制
が次原は十九日午後一時より開會
「関東殿の擴充方針を鋏者に登場の國家管理、輸出販量の振光方針を鋏者に登場の國家管理、輸出販量の振光方針を歩者の振光索

况平五己

西支那多事 甘肅、青海に亂兆

五割引上

除(コルホーズ乳、パター、亞における肉、馬

・のあり脚性英間配に関する中央の総線な利用も且の総型の野海省主席脚関はに中央に野連続あり総数を申出て一方四川省の共産主連続あり総数を申出て一方四川省の共産とれらまたる事ならんさらてある。 新駐日獨大使

寒の勢力地大に伴び中央政府内に「するものまたこれ」「奉天電話」新報省における脚体」は馬仲英を新報名に

の満蒙闘心活潑

ツ大使デルクセン氏は十五日自由

デルクセン氏来朝 

十八日開く

勇士の凱旋を

見送りませう 十六日午後三時出帆

が相響真及してゐるこのモ

なさチョッキは黒の共生地が用ひ られてるまらたが、ロンドンのニー られてるまらたが、ロンドンのニー コースタイルさらて最近黒緑の愛 エースタイルさらて最近黒緑の愛 が見えます。服は先つぎ

図事はこの限りでありませし」 いた用ひましたが今では暖舎の村 とっ えりタイは以前は悪の繁結

ひますが側面倒ならば普通のソフ

カンな着方なしてゐる

ふ一番應用の利く服なの

九十%

大概様で何ケ月も鉛管の中に水がたいて、一般に使ってものない。 一ちこれで大抵浴けると破響する」など、水機能してあたのが湯をかけた為に、 一方には、では、で、一般で使ってあるない。 一般です。最も危險なのは空家の水が、 一般で何ケ月も鉛管の中に水がたいない。 本のです。最も危險なのは空家の水が、 一般で何ケ月も鉛管の中に水がたいない。 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のたま、空家になってるますと、 本のため、 本のため、 本のため、 本のため、 本のない。 ・ 本のない。 本のな、 を

凍りついて水が出ない時は樂鑑に 熟読を

にしておけば滅多に

年の

がせき、なり、いかながれるがないでは、いかながれるがはないでは、一般人方の暗着のいないでは、

補つき一分五厘短くしてお仕立て

になるとキチンと気持ちよく捕

|煮立| て壁のごころに

見驚起く、縁越しも御続者でして、

は小濱地で下は羽二重さいふや

るやうに大島に羽二重をお重れ

用ひたり粗雑な工事を施したり人任せの工事は往々粗悪な材料

なければ水松柱の頭部を明けてたいなければ水松柱の頭部を明けてた

出があればすぐ水池

北向の家や、北側に水道栓のある

睛着の重ね

さて!お仕立は

お若い方は袖付を幾分少く 廣いのよりバッチ系りを

てなるべく早く装置する手等です 御申出になれば減緩を連絡をこつ

末工事(水道管から炊事場)

除員は日を廻すここが膨々で

道程の故障が多く酷寒が多く酷寒が

民政署大槻水道課長談)

(大連

院季大手合戰譜

初段藝澤 庫之助

温い料理

したら大變! の故障

防凍電熱器をお薦めします 酷寒期の御注意

です。お正月休みなごで一家をあったんな場合には吸す窓課へ単出てである。こんな場合には吸す窓課へ単出て 危險 がありますから

さころでしたら水を乗らしてお置した壁でせうから前に申上げた電となりますがら前に申上げた電

||水道||の故障さいへば ちごんなひざい寒氣が襲つても、柱内に電熱器を取つけるのです

一て大艶なこさになります。 下はでいい間深をあける場合も

所要時間累計(自 三十七分 所要時間累計(無 二十四分

對局者のことば

杉山うた子先生は、大 新鮮な

及

冷い場所へ

へに随いものです。黄色でも綴やまでは一般とな新館なパターしれる ◆:・雑脂肪でゲイタミンAを多いでは、 を持つバターは冬の最もすぐれた食料品の一つですから様々トー た食料品の一つですから様々トー



平手

だらのやうなものがあったり、

銀を性かものはよくありません。 のや、水分の多いのや、いやな臭ンツケ見たいにいやに粘りつこい

一課計 宮松春の 一選きな生するか となっては端の となっては端の となっては端の はなななまするか

ないちにご指述しの大きいのを用 をはったほご指述しの大きいのを用 をはませう。派手な色物総数なご殿 といものです。モーニングのシャ であれば縦でもキャラコでもゆる であれば縦でもキャラコでもゆる せませう。派手な色物総数なご殿 せませう。派手な色物総数なご殿 とい方ほご指述しの大きいのを用

ったおさなしい緊切の ネクタイ

自の蝶結びは熊尾服に

歯科 □腔外科

△ 全会局全会 ★ ★九八六六

特選新棋 宮松關三郎

きんパラリさふつて置けば永もち 0

がターをのせ上から晒木綿をかぶ せて水を少し入れた丼の中に入れ せて水を少し入れた丼の中に入れ 又皿のやうな後い器にパ

四五 -[1]

◇定の事実にからの門下で と思うでは、 の門を の門を の門下で のになった。 の門下で のになった。 の門下で のになった。 のにな。 。 のにな。 のに 戦の跡

…は命用御

~係賣販信通

は送託の品答贈御

程正・寧丁・速迅

**监窗方地•料無市全京東** 

京

東京銀座 公

ンドペック フ(新灯)

筆墨セット(配で) サロンストーブ(松本情) ツ赤屠 小津燒番茶器 道具(配) 計合(人生物) 飾セッ ----三年二 · 60.



新案座椅子(發驅) 四•10 ボーラブル 蓄音

特價優良雜貨

卷 条 織(門 棚) 樣 銘 ( 編集 )

特價優良吳服 



東京八八〇 つきで鉄 載、名記事満載し其本誌には文壇大家

牛東

第四附録―別 小本誌に 及込みの運勢物ではどうなる―何か事件が突發せぬか―其他著名人物の運勢物あるかないか―米は上るか下るか―株はどうなる―景氣はどうなる―物ではどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる―特質はどうなる

袋十其 一他 入種で

も興味津々 

でまで肝烈無比一讀手に汗握る。日本國民必讀急讀の書! 三大海軍が、ごんな動機で戰ひを勃發するか? その光景から結 民第一の嚴心事たる日米間の一大危機がよく描かれてゐる。日米 ・ 少佐著 ・ 大将 次 賞! 一 一 佐著

手紙に、讀音に、活用自在一以上の品!大評判國語、漢語、流行語、外來語。市價にして優に二圓日用語總數三萬五千餘。高級オフセット印刷高雅裝幀第一附錄。經濟談高須芳次郎先生出、編行書入行書入

33

銘仙座蒲團(五

忽ち品切の虚

一大懸賞あり 行發 目的を達す で發作の強防並に治療の で發作の強防並に治療の ドクトル 選挙博士 長井 長森氏 競見 **東京大日本製薬共會社** 大阪 東京 の文字に御注意ありたし類似品あり、「ナガキ」

羅津の水源地

鐵柱洞ご決る

蓋平縣廳の新築成る

議職俱樂部において舉行されたが 兵の中除葬は十四日午億除岸田上等

たる二十三日を下し

辯論大會

の中隊葬

岸田上等兵

については慶報の如 らうかさいつてゐる 地知なく何等かの間 ないのでなる

を異にして<br />
るるこさだし大連い<br />
鋼平銀は<br />
響口の<br />
過爐銀さは<br />
連き

状態 の下において現地財界

長期猶豫は頗る難色

日六十月二十年八

鎭平銀の廢止は

速に實現か

地元安東では尚未練があるが

旅客機

ペラ

に觸れ

設以來始めてのことで た、かゝる事故は新 た。かゝる事故は新

日本人に

外騰繁盛に滿人相手

背馬

事道 教授子前午後初心の方も 東文 午前・午後・夜間 小順前中央域族店僕入る村井洲山 小順前中央域族店僕入る村井洲山 小順前中央域族店僕入る村井洲山

野文 タイピスト英音 大大市大山重 大大市大山重

南向

金融

籍

女給

手廻製粉機

久· 粉 前停電町雲東區東市較大 業工田保久 番五00三東観話電

店員 外交員募集 不店員 八用二十歲前後、本人來店員 新中學本派體會 連鎖街 清眼堂 電八四五七番 等官完備 斯學本人來談 養職分附添婦募集派遺多忙 電話八六四五七番

シャフト界の一大革命

維持倉主體さなつて治安工作師

京電の単海にあるよりを の側年の強い主要がより分散の の側年の強い主要がより分散の での通り年末特別にあるよりを での通り年末特別の吸力

治安狀況

**【梅拉爾】北浦の第一線に武名を** 北原星野兩勇士 なき凱旋

(四)

題話るなか朗

九四五卷

技師 門生入用本人來談、要保 面通三八 猪口寫眞館 四丁目一三四 大黑层藥店 學樣假四丁目一三四 大黑层藥店 人 來談

電二1六〇四 實質自家製績

膚皮 本

電話二二五九五 電話二二五九五 で記述しより 家政婦派遣

嚴肅な歸順式

7厚い賞與袋

**率甚だよい製鋼所ボー** 

ナス

社員スト

【編】島軍の電撫工作は敵次奏一亦し熱沖省内の大小順既は緩 馬慶文、寶山、明好ら 熱河の肅清いま完し

| 十三日午後一時五十一分養で遂陽| | に向つた

各方配共に擴張し來れる今日、狹隘を感する處より觀舍新藝の陰思り先貌來地方顯志の滿洲人論館人類居城》蓋平縣總は建築以來數十年に咸り聽舍も極く發式にて滿洲地國以來政治行政、司法、教育 初冬に聳え立つ宏壯な姿

の完成を見るに至り駆民は王道政治の有職さに涙してゐる。 『熊星城』滿洲圏の政治工作、行政吹良、交通道路の修築等縣氏の喜

縣道の完成

やがて北鮮新名勝に 

一と遠く豆滿江に注ぐ五龍川ミーカと。 郷さら一方北に流れ郷社園を破跡で 時中層地の利害得失が脱土木長萩野朝陽氏の念頭 市内に供給しても何は餘裕があるに総水し得るのみならで隣の破基に総水し得るのみならで隣の破基 ば百分の一の勾配で水は水蔵地か

の水源地ではあるが工事は相信質に無柱洞は編準にさり天然れ

後治安の維持が保たれ現在の在住 ーケットさして樹つべきものと懸されなる総を止ざめてゐたがその一數の村潔を根據し居れば沖北のマ歌は東島以來一時は敵薬参綴して「要認し居れば將來同地は附近に多歌は一大の大は 一 のバス関語に依 白米泥的

徒步慰

放 送 病



ヤマト商會

英文 タイプライター 上臺 平古上郷王楽 中古上郷王楽 中古上郷王祭 場所へ四軒目末版

古本市内组 西通百十一案内社ビル大連案内社商品 券務制御披護の貸め三越

が安い 品・頂き書

然大會排電四五三七番

謄寫版の御用は 影通明整明さか 仕立衣裳 い本店

地金銀白金

佐々木洋行

呼吸器障害に

小松家の「まむし」
小松家の強和烈、無比の精力素也
まむし、
変像
・ 小松家本店
まむし、
変像
・ 小松家本店

速啊

●選近に不拘迅速に配達致 B. 火連二葉町一〇四、電三六 火連二葉町一〇四、電三六 肉まんぢう ヤスクテオイシイ

訪

金銀 自金ダイヤ時計高價質入金銀 自金ダイヤ時計高價質入

電話 電話電話 電話電話

內部改知

田庄臺に溢る 電燈の架設に次ぎ 今度はバスも開通

職場の重使留場所へ四軒目未施 所書の大連市監部連六番地を 大黒町一〇六大派館電二一〇五 大黒町一〇六大派館電二一〇五 大黒町一〇六大派館電二一〇五 大黒町一〇六大派館電二一〇五

0 コプライター

ラーインキ ¥.10 ±.20

-474

リンク開きの裏に

感激させられる美談

十川醫大教授の献身的努力

時計を萬引して費消

| 咸嘆! 咸嘆

によくきく

ンだの

美

大連常盤橋

電話 6080

22660

藥

理想的新製品

RCAビクター

ヘトロダイン五球式ラデオ

テーブル型にして高向優美

音兼置

一月五日奉天で擧行

八口百萬を突破せん

衆野所長發展を語る

局の

十八日奉天發凱旋

「適應症」急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さす淋菌を滅殺し尿を精澄ならしむ、持續服用

肌は光る

淋

病

大山通(三越並) 電話三六五六番

リア毛皮商会

婦人、子供オーバ、種々、メリカラツコ、アストラカン

陸軍藥局方收載

資合藥製才之 元寶發造製 羊 星 五 貴合 夏淑手一

會新

養一園一ヶ年で卒業 ◆小野

ル種々其他毛皮類各種

服 は坂

電話七〇二〇番イワギ町日活館トナリ



洋

連連鐵街

大進市製品

12 起

冬の威冒と頭痛 快

散の御用意を謳



217-8.12

**敷金であるこころから、上陸一覧の前線骸骸の歴況を悲峻師に編一絵りこの程完成し十五日午後二時まで乞食の輸送は僅かに五十一滿瓣が陸軍省に送附する滿瓣理業一軸したフイルムは、軍部の諒解を** 

皇太后陛下が御台覽

ひ、常日迄に持髪した敷は實の手に依つて切抜き保存を行同校では本年四月以來右兒童

0.0

タカ

シー合戦に

金調停を陳情

が失敗者はせめて洋波が

星ケ浦タクシー主が

だれ、関も今度失職しても此話だれ、関も今度失職しても、

滿鐵現業員の苦鬪狀況

ムの光榮

五十三名の乞食の上陸を詫可せす帰見さ乞食の始末に窮した結果、

間官憲は滅洲國に野で

州悠

山東に送還すればまたも來る

**好かれて弱る大連署** 

死傷者氏名

皇軍兵士三名と

瀧尻、横田、石井の三氏

の襲撃

吹

雪す

3

街

買

物……昨夜

3

夜間運轉中止されん

洗濯會社

當局取調ぶ

整然な希望だが、財政でを問題行 部線における息電の警楽は一般の 問題が重大視されるに至った、西 ・ 

まる十一日地方法院民事部において 世難決定さなつた市内機削大連 素質洗液株式會社に關して、破壁

事情を何説明申上げる際、長くも一言の光學に浴する智のものであ 金部を四巻に分ち皇軍のチチハルつくして謹黙したものであるが、

修正の上敷日中に陸軍省に送られ、一部の方式本總務部長自ら機関の下に 海克各線の郵散状況を搭終れまでは、 水整常時における呼海、洗水整常時における呼海、洗洗

まつた

養傷者は滿洲國鹽路軍兵三、滿人彪都一、ロシア人一、控致石井の三名、滿洲國人六、ロシア人一戰死せる皇軍兵士三、死者邦人瀧尻、横田戦死せる皇軍兵士三、死者邦人瀧尻、横田

シア人一、拉致

八社員の眞心 たから歳大一帯な覆ってるた がら歳大一帯な覆ってるた。 があるだれ、朝空のお天氣も昨日は でうした風の吹き廻しか、朝空のといるた。 を降らし、時折雪さへ突

定でこれ等の婦人社員は鑑らい自 数日来婦人社良節をの熱心さで仕 共に二名宛の婦人社員が同行の鎌 の五ケ所に一ケ宛贈るこさゝなり の第一班な皮切りに新線同僚機能 総州、チチハル、ハルピン、圓門 の第一班な皮切りに新線同僚機能 総州、チチハル、ハルピン、圓門 

滿鐵新線の同僚慰問に

八形の贈物



恐多し御尊影

けふ奉焼式

旅順小學が先駈けし

に於て莊重なる奉焼式を舉行

こさ、なつたがこれに伴び機道部、地方部工事課が移る 局、間違部、地方部工事課が移る では、他の心臓道部 東京工事はこの程製工では、 と部屋割移動 東江事を かいであた浦墨新館五階製出屋の かいであた浦墨新館五階製出屋の であた浦墨新館五階製出屋の 通じるために一生懸命でつ

課題の土産話 設局西川計畫 記書記書 今度の採用で に内地に行つ

500台

定規呈贈

氏名な明瞭に封筒の裏の表徴として、郵券拾

失職者は殆どが青ざめて

● ※無代贈呈

英人屋百貨店より同じく小崗子

管内質別者へ寄附

匿名兵士が 貧困者へ寄附

0

計画では除

がな高氣壁がしてく小さいは大丈夫止みにが今夜(十

界 に概需製薬しまで喰ひ込み \*\*\* と新見に候職に \*\*\* たが不忠議に だが不忠議に

五十分ごろに

では若草山のお話、而もこの × × ×

を落し、七時 々激しく雪に

実い風を吹き送つたゝめ小 明日は時折り晴れるかも知 明日は時折り晴れるかも知 明子は時折り晴れるかも知

断然豐富に取り揃へました御贈答品に應しい御履物を

お値段も御自由に選べます様 お徳用特價品も澤山御座います

復

寒

の警楽競争は難に大多ク る臓い宇勢戦もでいる臓い宇勢戦もでいる

歳暮の御進物には

年末年始。クリスマスの贈り物には優良な ハンカチーフが一番お恰好かさ存じます。 體裁は勿論のこさかさばらずそして質用向 さして日常役立つ街進物はおそらくこの右 に出るものはこざいますまい。

¥ 1.00 ¥ 1.50 ¥ .80 ¥ 250 ¥ 3.00 ¥ 5.00 ¥ 3.50 ¥ 4.00 用 (中打画入) ¥ .70 ¥ 50 ¥ 1.00 ¥ 1.2) ¥ 1.50 ¥ 200

¥ .95 ¥ 1.25 ¥ 1.75 ¥ 1.95 ¥ 3.55 ₹ 4.55

¥ .75 ¥ 1.55 ¥ 2.25 英國產本麻(牛打凾入) ¥ 6.00 ¥ 7.00 ¥ 9,00 ¥10.00

¥ 5.00 ¥ 8,00 浪速町の 洋 電話(代表)五一七九



をは降さる初野を断いて十五日午後三時出戦の御用船第三大震丸で後三時出戦の御用船第三大震丸ででの目折からの吹戦にも振らず我ない武脈を育員ひ凱旋したがまる戦士を見送らんさす

驛頭に降立つ 元氣な凱旋兵

着安工作に偉大なも弥織を変した。 に整理・大きら軍の職く成力 で態度、期せずして船と陸さの間、撃さ共に艦はテーブの尾を引きつ 離州熱河に無聴、王道樂土魃腔、 に変属至誠の影響線が悪ひ膨脹。 一路内地へ向つて出響しに(名 が悪が悪いの間、撃さ共に艦はテーブの尾を引きつ に変属至誠の影響線が悪ひ膨脹感。 一路内地へ向つて出響した(名 が悪が悪いの間。撃さ共に艦はテーブの尾を引きつ は、一路内地へ向つて出響した(名

北南、熱河の東れる戦場に西郷とれて戦略で減緩を東は病難に降湿してまる十三日大連に降湿した戦地解で減緩に燃養、病機方に成ってまる十三日大連に降湿した。

鐵ボ

ナス風

景

下の隅でエビス額

大サービス

が雪をつい

傷病兵

日より大タクで

**嘶喜の凱旋行** 

第三大源丸にて出發

り三十七歳まで延期出来るさ(但し略和九年一月末日途の事)なくなった、然し今迄の規定により延期中のものは顧出によ 本人の頭により流三十七歳まで微集延期し得たのが今後出来 って従来州内及び漸騰附属地では適齢年度の一七日射令三百一號を以て徴兵施行法数正され、

口署保安係に出頭し料金線停方を一整業式山本博二氏は十五日沙河・浦敷存職四十一番地尾ケ浦タクシ 徵兵施行法 だけは用意して置きたいさ

時代の龍兒、ス

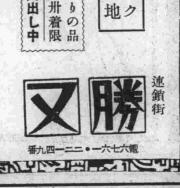
お正月用

张身具細

は今の中

白金物流行、意匠考案

特では、 特では、 特では、 特では、 特では、 ・できる。 ・で。













東店デッ 大

リアニ店級具文地各

電話五七

うないこうできることです。これではないでは、これでは、これでは、これできないできない。

戦まれりやれ」

「はつはつはの話の

へいつても人気があって困り

の上手をはふへ機切っていつ

「備後さん、あれはあなたのおつ

新舊二面相 四 青空 古近 水 邨 江

しいキザな四十男もなれば

品とい



喘息さ一般咳嗽鎮靜劑

別の操作にて全主成分を抽出し合理的治療劑として粉末と集めて其最も有効成分に付各種の研究と試験を行なひたる。

二物進御

醫家に謹告

曲痛にセロンン(聖路心)日本橋薬

オキシへーラー級両へ

てある。最近の響節により、特に効果ありと激賞されし縁名・リラーである。 本器が如何に、種々の遊戲に難して驚くべき・一ラーである。 本器が如何に、種々の遊戲に難して驚くべき・一ラーである。 本器が如何に、種々の遊戲に難して驚くべき・一葉に、数十萬の熱心なる愛用者を有するものは我がオキシへ現在、数十萬の熱心なる愛用者を有するものは我がオキシへの際更少楽二十年の際更を選し、殆んど、そ世界に事及せられ

電888 8街 一筆啓上

頭痛

百般生 石界。開祖 声湍大理后 湍洲大理 声湍大理后 火の用心 電話九九三。掛

返品返金自由・古帯道具の



善井 町形人市京東 舖本

國産品 9 轉車

\* たら定評まる 田中へ **里**勢伊連力

増えてまるりました クラブ煉歯磨をお用ひ になる方が最近殊に 説表に がある。 の御進物に

御一家揃つて 歯磨

